

あしべつ

第 105 号

社協だより

平成27年12月1日発行

第26回 芦別市社会福祉大会



10月28日（水）第26回芦別市社会福祉大会が開催されました。
地域福祉の向上に貢献された方々への表彰が行われた後、北海道新聞生活部編集委員 福田淳一さんより『知っておきたい北海道の終活事情』と題して講演をいただきました。（受賞者一覧は2ページのとおり）



社会福祉法人 芦別市社会福祉協議会

〒075-0011 芦別市北1条東1丁目8番地 芦別市総合福祉センター
TEL (0124) 22-2194 FAX (0124) 22-5466
E-MAIL ashi-sya@indigo.plala.or.jp（社会福祉協議会事務局）
kaigo-go@zpost.plala.or.jp（訪問介護ステーション）
ホームページ <http://ashibetsu-syakyo.jp>

この社協だよりは、赤い羽根共同募金の助成金によって発行しています。



第26回 芦別市社会福祉大会 受賞者一覧

社会福祉大会は、社会福祉事業の推進の著しい成果をあげ、市民福祉の向上に寄与されたかたや団体を表彰し、社会福祉事業の昂揚を図ることを目的としています。

受賞されたかたは次のとおりです。

(敬省略)

功 勞 表 彰

町内会長（5年以上）8名

中	川	隆	弘
滝	沢	好	機
小	林	廣	勝
大	山	義	広
末	永	照	三
松	葉	保	行
小	田	明	稔
坂	下	明	治



民生委員児童委員（10年以上）7名

堀	井	武
棚	田	恵
岩	淵	挺
伊	藤	恵
石	井	久美子
松	川	由
大	村	章
		紀
		男



民生委員児童委員・主任
児童委員（10年以上）1名

山田 正行



社会福祉協議会役員（10年以上）2名

高杉 律子
中田 俊一



功 勞 感 謝

社会福祉協議会役員退任者9名

吉	野	征	幸
松	井	元	
澤	田	律	子
武	田	貞	信
故	・	稲	光
大	下	俊	幸
故	・	半	沢
能	登	國	喜
池	田	正	樹



善 行 表 彰

・個人 3名

谷	内	ヒデ子
松	本	利 憲
中	村	長 利



◇愛情銀行預託者（10万円以上）
3名 2団体

・個人

石	田	貞	子
稲	光	芳	子
匿			名

・団体

芦別市民劇場
芦別市老人クラブ連合会



善 行 感 謝

愛情銀行預託者 1名
(5万円以上10万円未満)
池田 博夫



芦別市共同募金委員会からのお知らせ



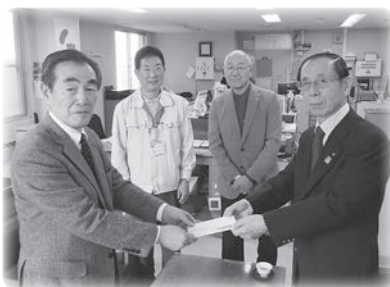
10月1日 街頭募金出発式



赤い羽根共同募金運動

期間 10月1日～12月31日

(街頭募金10月1日～10月9日)



11月5日

芦別ロータリークラブ様



11月12日

芦別高校様

完売御礼

『アシボーくん』寄付金つきご当地ピンバッジ ご協力ありがとうございました。

芦別市限定
アシボーくん



じよんの町を良くするしくみ。
赤い羽根共同募金

芦別市共同募金委員会では芦別市防犯協会の安全・安心マスコットキャラクター『アシボーくん』と赤い羽根がコラボした寄付金つきご当地ピンバッジを製作し、10月1日より1個500円にて取扱いました。

芦別市防犯協会様をはじめ関係機関・団体のイベントや会議などにおいて募金にご協力をいただき、500個すべて完売しました。ご協力をいただいた皆様にお礼申し上げます。

販売合計250,000円のうち製作費を差し引いた125,000円が芦別市の募金実績となります。

来年度、市内福祉関係団体やボランティア団体等の活動支援として活用させていただきます。

詳細・お問合せ ☎ 22-2194 芦別市共同募金委員会事務局

福祉のひろば

ふれあい・支え合い・理解する地域をつくろう

2015 芦別市星の降る里ふれあい広場

9月6日(日)

芦別市役所庁舎前もとまち公園において『2015 芦別市星の降る里ふれあい広場』が開催されました。

このイベントは、障がい者の社会参加とノーマライゼーションの認識定着を目的とし、ふれあいコンサートをはじめ福祉団体による製作品販売や福祉機器・車両展示、体験等が行われ、障がい者の理解と交流を深めました。



85歳以上の健康なかたを表彰

第13回芦別市高齢者健康コンクール

ふれあい広場ステージ上にて『第13回芦別市高齢者健康コンクール』表彰式が行われ、芦別市医師会をはじめとする審査委員の厳正なる審査の結果、次の8名のかたが入賞されました。

女性(4名)

【最優良健康賞】金子 和代さん(右から4番目)
【優良健康賞】伊藤 豊子さん(右から3番目)
長原 房重さん(右から2番目)
川村タケエさん(右から1番目)

男性(4名)

【最優良健康賞】末野 篤國さん(左から4番目)
【優良健康賞】中田 一郎さん(左から3番目)
藪 国政さん(左から2番目)
岩淵 實さん(左から1番目)



地域ので支える福祉

芦別産の食材をつかったサイドメニューづくり

男性の料理教室

10月6日（火）

芦別市総合福祉センターにおいて『男性の料理教室』が開催され、12名の参加がありました。

北海道全調理師会芦別支部支部長 請川勝也さん、秋田屋旅館料理長 阿部真久さんを講師にお招きし、芦別産の食材をつかい『タラモサラダ』、『秋鮭とキノコのオーロラソースがけ』、『ナス煮びたし』の3品を調理しました。



しゃきょう

社協ってなに？

出前講座を受付けています

社会福祉協議会は地域福祉の推進を図ることを目的として様々な事業を行っている団体です。

社会福祉協議会では皆さまに事業内容をご理解いただくため、各種団体の研修会や会議などで出前講座を受け付けています。

出前講座を希望されるかたは社会福祉協議会（☎22-2194）までお問い合わせください。



11月8日（日）

芦別市身体障害者福祉協会 一日研修大会において『芦別市社会福祉協議会の活動について』講演しました。

在宅福祉サービス事業町内会の活動

芦別市内には38町内会があり、各町内会で在宅福祉サービス事業が行われています。今回は『幸町町内会』、『西芦別3区町内会』を紹介いたします。

幸町町内会	
人口	908人
世帯数	439世帯

町内会長
合田 幸夫さん



幸町町内会は世帯数439戸のうち約80戸が75歳以上の一人暮らしの世帯です。これらの方々を初め、夫婦世帯でも体が徐々に弱くなり人とのつきあいも疎遠になりがちです。町内会としてこれらの方々にも少しでも楽しく過ごせるお手伝いをしようと、



『手打ちそばを食べる会』

様々な活動をしています。訪問隊を組織して定期的な戸別訪問をはじめ（お楽しみ会、クリスマスケーキプレゼント、訪問隊の活動）、この他にも高齢者お楽しみ会、そば会、異世代交流餅つき祭り、新年会など一年を通じて活動をしています。参加者に少しでも喜んでほしいと料理も完全手作りで（おもてなし班、人材バンク担当）大変好評を頂いております。芦別慈恵園とも協力関係を築いて、暮らしやすい町内会を目指して頑張っています。

西芦別3区町内会	
人口	98人
世帯数	64世帯

町内会長
吉澤 文治さん



私たちの町内会は、かつて炭都として栄え、そこで働いていた多くの方が生活する町内会です。当時は168世帯500人を超す人々の生活の場であったと聞いていま



『お元気ですか訪問活動』

す。その後生活の場を移されたり、市営住宅の移転集約による転出もあって現在は64世帯98の方が生活しています。町内における65歳以上の高齢者の割合は73%以上になっています。ひとりぐらしの高齢者、高齢者世帯への見守り活動は重要な課題です。現在、婦人部を中心に『お元気ですか訪問活動』を定期的実施していますが、以前には実施されていた交流会活動にも力を入れていきたいと計画を進めています。

芦別市社会福祉協議会は

会員の皆様に支えていただいております



平成27年4月1日～平成27年10月31日（敬称略）

第2号会員（1,000円）		1□	平井宣行
1□	荒当明子		富士川伝教
	片山勝二		吉澤文治
	加藤靖	2□	長沢徹
	北橋のり子	5□	包子道雄
	鈴木敏明		豊岡登一郎
	鈴木重盛		渡部敏正
	高倉シミ子	15□	匿名
	竹内玄厚	18□	匿名
	竹内一	第4号会員（3,000円）	
	中川隆弘	1□	芦別寺
	長沢友夫		白間急便運送
	野田進		芦別鋳業(株)

日頃、社会福祉協議会の事業にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

社会福祉協議会の事業は、皆様方からお寄せいただいた会費等により地域福祉の推進に努めております。本会の趣旨にご賛同いただいた方に対しまして厚くお礼申し上げます。

愛情銀行へのあたたかい善意ありがとうございます

平成27年7月4日～平成27年10月31日

	氏名	金額（円）	摘要
現金	芦別更生保護女性会様 芦別地区保護司会様	10,000	社会福祉事業へ
	手話サークルあしべつ	3,000	ふれあい広場での益金の一部を社会福祉事業へ
	芦別精神保健福祉ボランティア団体「ザ・F」様	3,000	ふれあい広場での益金の一部を社会福祉事業へ
	ボランティアなごみ代表 木綿トモ子様	2,000	ふれあい広場での益金の一部を社会福祉事業へ
	匿名	100,000	社会福祉事業へ
	匿名	10,000	社会福祉事業へ
	匿名	5,000	社会福祉事業へ

物品	氏名	摘要
	佐藤久子様	紙おむつ4袋

社協の伝言板

～芦別市社協からのお知らせ～

ボランティアスクール

ボランティアへの関心や将来『医療・保健・福祉』の道を目指す中学生・高校生を対象として開催します。

と き 1日目 平成28年 1月7日(木)
9:30～15:30

2日目 平成28年 1月8日(金)
10:00～16:00

と ころ 芦別市総合福祉センターほか

内 容 認知症サポーター養成講座、子育て疑似体験・親子との交流、福祉施設利用者との交流ほか

参加対象 市内の中学生・高校生

参加料 無 料 (昼食は各自持参)

申込締切 平成27年12月18日(金)

権利擁護セミナー

～演劇から学ぶ権利擁護～

高齢者が自らの意思に基づき安心して日常生活を送るために知っておきたい『相続と遺言』、『成年後見制度』について、司法書士による演劇と解説を通して基礎知識を学ぶことを目的として開催します。

と き 平成28年 2月25日(木)
13:30～15:30

と ころ 芦別市総合福祉センター大ホール

内 容 リーガルサポート札幌会員による演劇と解説で、相続・遺言と成年後見制度について学びます。

参加対象 市内にお住まいまたはお勤めのかた

参加料 無 料

物品貸出のご案内

『車いす』や『チャイルドシート』、レクリエーション用具等の物品貸出を行なっています。

年末年始の帰省や団体の行事などの際にぜひご利用ください。

貸出物品一覧

物 品 名	保 有 数
車いす	9 台
チャイルドシート	5 台
ジュニアシート	2 台
高齢者疑似体験セット	3 セット
点字器	44 セット
アイマスク	22 枚
輪投げ	1 セット
ボールボード	1 セット
低床型玉入れ	5 台
ストライクボード	5 台
紅白玉入れ	1 セット
カローリング	1 セット
綱引き	1 台

※上記のほかにも貸出物品があります。

芦別市社会福祉協議会ホームページ（社会福祉協議会の事業）から物品確認及び申請書のダウンロードが可能です。ご覧いただければと思います。

ホームページ <http://ashibetsu-syakyo.jp>

安心・安全・福祉のまちづくり
社会福祉法人 芦別市社会福祉協議会
トップページ **ここから**
法人の概要
社会福祉協議会の事業
公開情報
求人情報
リンク集
このまま誰も
社会福祉法人 芦別市社会福祉協議会
芦別市社協の主な予定 (H27:

編集後記

芦別市社協ホームページ開設から1年が経過しました。ホームページ内の『社協職員のブログ』を目にするのを楽しみにされてかたもいらっしゃるようで、嬉しく思っています。社協事業をはじめ共同募金委員会や町内会連合会・民生委員児童委員協議会などの団体の会議・研修、日々の業務の1コマなどを随時掲載していますので、ご覧いただけると幸いです (N)

参加申込・お問合せは・・・芦別市社会福祉協議会 ☎22-2194